



### 「旅行の会」天の橋立と若狭路の旅

4月2日(日)～4日(火)に、春季旅行に標記の旅を実施した。

参加者は23名で、天の橋立から三方五湖、城下町出石、山陰の名湯城崎温泉など、経費が少なく、しかし豪華な内容が盛り込まれたたのしい旅であった。

(上の写真は天の橋立散策、但し全員ではありません。7頁参照)

定年からの人生は

すべてが自分のための人生です。

その生き方はあなた次第です。

退職者

こだま会報

NO. 32



### 総会開催御案内

「退職者こだま会」

第十一回定期総会

・とき

六月十四日(水)

午後二時～四時

・ところ

横浜市中区海岸通り一

横浜市港湾労働会館

(電話)〇四五(201)三八四二

本年度退職された未加入の方も当日、来場、ご入会大歓迎。お誘い合わせの上、ご出席ください。

◇◇◇◇◇

なお、ご出席の方には交通費(車代)として粗品を進呈します。

また、総会終了後引続き会場「階食堂「かもめ」に於て懇親会を開催いたします。

「退職者こだま会」ならではのののしい心温まる一日にしたいのです。

「加入のおすすめ、と  
会費納入ご案内」

「退職者こだま会」へ加入ご希望の方には、規約・入会申込書、会費振込用紙などお送りします。お申込ください。

・所在地

〒231 横浜市中区本町四の三七  
神奈川県職労事務局内(3F分室)

「退職者こだま会」宛  
(電話)〇四五(201)二二二一

(内線七九五三)  
〇四五(211)三二七九

・振替口座  
横浜銀行 県庁支店

普通預金口座番号  
八七八一三九

神奈川県労働金庫本店  
普通預金口座番号

一四八六四二  
郵便振替口座

〇〇二五〇一九一六六五八〇  
会費関係

(2)(1)入金金 なし  
終身会費 二五、〇〇〇円

なお、年会費三、〇〇〇円もあります。

### 第十一回定期総会

議案

(二～五頁参照)

# 第十一回 定期総会報告・議案

## 経過報告

一九九四年(平成六年)度

### ○最近の政治情勢と世相

当「こだま会」が創立十周年を迎えたこの年は、地変、激動、波乱など近年にない大荒れの年となった。即ち前年度からの大不況に加えて円高、ドル安の経済不安、そして年が明けて阪神、淡路大震災がこれに追い打ちをかけ、後手、後手にまわる政治不信は、今回の地方選挙でも、政党不信に対する高い政治的関心と鋭敏な判断力をもつ無党派の反乱、出動という番狂わせが、東京、大阪でのタレント知事の出現や、ネット女性候補の躍進などの現象として現れた。

また、地下鉄サリン事件、オウム真理教の狂信的行動が市民日常生活に不安を与えているのも異常としかいいようがない。

### ○退職者会をとりまく情勢

また、私たち退職者にとって関心をもられた公的年金も大改正が行われ、これから退職する者にとって不安と心配の暗影を投じている。

また、保健制度も高齢者社会の高まり

と比例して、保健制度の基盤を危うくする状況が迫っていることも周知のとおりである。

それにもかかわらず、退職者が団結組織し、厳しい現実に対応しなければならぬのに、政治のそれと呼応するように関心のない者、関心はあっても退職者会へ加入したがらない者が圧倒的比重を占めていることは、やり切れなきを感じる。神奈川県退職者の場合も、(1)当局の影響下にあると思われる「かもめ会」、県職労の傘下にあると誤解されている「こだま会」、(2)自治労県職労傘下の「いちよう会」のいずれにも束縛されたくないという、いわゆる無党派層的といわれる退職者が過半数を占めていることも直視しなければならぬ。

### ○当会会員入会状況と加入への取組み

昨年三月末の会員数は六一七名(年会費八一名、終身会費五三六名)であったが、本年度三月末現在の会員数は六六三名(年会費七〇名、終身会費五九三名)でこの一年間で四六名の増加にとどまり昨年の六四名より低調で今後一層の対策と努力により七〇〇名に達するよう期待している。

この要因としては、退職者への無関心

層の増加も否定できず、年平均四百名の県退職者の約五・六割を、「かもめ会」、「こだま会」、「いちよう会」で約5.5%、3.5%、1.0%の比率で分けあっているとされる。

このため、当会としては、県職労の協力を得て遅まき乍ら、支部分会を経由して再雇用非常勤職員並に近く退職予定者に対するPRを会報配布を通して日常生活に着手することを始めた。このほか、全労済大災共済の退職時における継続更新の際の加入要請、それと平成四年度から実施されている県職員課主催「退職予定者説明会」でのPR、また県職労各支部主催の「退職者慰労と激励の集い」でのPRなど実施しているのが、このあとの追跡、アフタケアの不足が本年以降の取組む課題である。

### ●執行体制の概況

一昨年の第九回通常総会で就任された新しい役員は久し振りの重量感溢れる布陣として、創立十周年記念行事などで幅広く活動され、幹事会なども活発になって来ている。事務処理では従前通り毎週火曜日を中心に、役員四人体制で継続実施しているが、会員数の増加や事務量の増加で臨時的出勤や、自宅での作業などが、恒常的になってきている。

いずれにせよ、役員のボランティア活動に依存せざるを得ないのは退職者会の宿命ともいえるべく、これらが比較的円滑に推移しているのは、県職労の有形無形

の協力、助成があることは申すまでもなく、ここに感謝の意を表したい。

### ●創立十周年記念行事の実施

昨年度は当会創立10周年の節目の年に当たるのを記念して記念行事を有意義ならめするため、役員と会員による「記念式典実行委員会」と「記念誌編集委員会」の二つを組織し、併行して十一月二十八日(卯)の記念式典に向けて準備を進め、当日は、会場の神奈川県自治会館に於いて、(1)記念式典と(2)記念パーティーを会員約六〇名の参加を得て挙行了した。(前31号2頁3頁参照)

なお、式典では功労者表彰と記念誌配布、記念講演を、記念パーティーでは会員による芸能披露を盛り込み、会員から有意義との評価を得ることができた。今後これらが会の発展に寄与することを期待したい。

### ○「趣味の会」の充実と対応

会員の要求と期待の多い「趣味の会」のうち「歴史教室 歴史散歩の会」は特別講師荒井太郎氏の献身的活動と世話人の協力により、盛況を呈し、この一年間歴史教室四回(第17回、第20回)、歴史散歩の会(現地)が二回(第9回、第10回)実施した。

「旅行の会」は原則として気候のよい春秋二回を実施することとし第六回は、弘前城夜桜見物、田沢湖、角館武家屋敷横手城めぐりを四月下旬、二泊三日、第一(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

七回は紅葉の上高地、奥飛騨めぐりを、十月中旬一泊二日で実施し、大変参加者から充実した内容との好評を得たが、残念乍ら、参加人数が十余名と少ないが次第に増加の傾向にある。

その他、「健康ウォークの会」はコースリーダーに松尾良文氏を依頼して十月と三月、四月の三回実施すべく計画をたてたが、いずれも雨天のため変更及び中止となる不運となった。これは昨今の天候不順のためで、いずれ順調に挙行されると期待している。

このほか、「料理教室」と「茶会」はそれぞれ壮年部共催と、鈴木志げ子主宰個人茶会に特別参加という好意によってそれぞれ九月と十月に実施することができた。

○会報の発行

当会の看板ともなった会報は、従来どおり年三回発行、質量とも充実するよう努めて来たが、今後ともその傾向を持続し、支部、分会を通じて、現職者にも役立つよう内容に心をくばっている。

○全労済の取扱について

当会発足の一因でもあった、現職から退職者への火災共済(一)と交通災害共済とを兼ねた「セツト共済の移行については、当会員加入者増加への重要な方策であるが、加入率一〇〇%とはいかず、低迷気味なのでこの対策には頭を痛めている。粘り強い努力が必要となっている。

1994年度 事務局だより (主な行事など)

(1994.4.1~1995.3.31)

Table with 4 columns: 月, 日, 項, 目. It lists various events such as historical walks, seminars, and annual meetings throughout the year.

1994年(平成6年)度収支決算書

(1994.4.1~1995.3.31) 単位 円

Table with 8 columns: 収入, 支出, 項目, 予算額, 決算額, 摘要. It details the financial performance of the association, including income from membership and expenses for activities.

会計監査報告

収支証拠書類、預金通帳等について監査の結果妥当に執行されているものと認めます。

1995年4月21日

監査 上野多恵子 船橋まさ子

## 一九九五年(平成七年)度 活動方針(事業計画)案

### ○創立十周年からの飛躍を求めて

創立十周年を終え、これから二十一年に向けては、人生と同じく幼年期から青年期にかけての当会としての健全な精神的、肉体的ともいべき充実した体力づくり期間でもある。このためには、衆知を集めて総合的、計画的な実施に向けての推進機能が必要となる。

そこで、本年度は、(1)総務企画委員会(2)趣味の会推進実行委員会(3)広報編集委員会(いずれも仮称)を設け、役員と会員からなる人的構成によって、創立十周年を再起点とする着実な実績をあげるための布石にしようとするものである。

そして(1)総務企画委員会では、会の発展の成否を荷なう役員の人材の発掘推せん、会員の増加対策、財政基盤の整備充実など会の発展に欠かせない有形、無形の施策の審議を行う、他の退職者会については、その系列の如何を問わず、よいところは積極的に取り入れることは言うまでもなく、これらに基づき、差し当たり、二、五乃至十ヶ年計画成案を期待したい。(2)「趣味の会推進実行委員会」では、現在ある部会

の代表世話人をそれぞれ委員に委嘱し、当会担当役員と共に改善を含め、より有効な方策を協議を願ひ、また、今後必要な部会の設置や、他の退職者会趣味の会の部会との連携などの試案を通して、退職者相互の交流など幅広く審議を期待するものである。(3)広報編集委員会では、現在一人の役員の専属的委任体制を共同デスク方式に改め、より幅広い情報収集、弾力性をもたす企画、そしてそれぞれの専門分野担当の分担を通して、より特色のある広報紙の恒久的体制を確立するため、編集経験のある役員、専門的知識、例えば、年金、福祉保健、趣味の各分野の人々の集団体制によって効率的発行体制を確立する。以上のことは総会に諮って上で早急に実行に移さんとするものである。

しかし、基本的には各委員会からの答申を得て実施に移されるもの、手遅れにならないよう併行的に左記の対策を暫定的に進めるものとする。

### ○会員加入対策

これは従来とおり、(1)現職から退職する際に全労済火災共済契約切替に伴う加入者の推進、(2)職員課主催の「退職予定者説明会」でのPR活動による加入推進、(3)県職労支部主催の「退職者慰労と激励の会」対象者に対する入会の誘いのほか、本年度はこれら退職者多数のうち加入期待のもてる人を選

考し、再度積極的に加入勧告を行うものとする。

このほか、本年度から、会報発行の都度、県職労支部経田分会の未加入の再雇用非常勤職員及び、今後五年以内に退職予定者に回覧及至配布を行う日常活動など、また支部主催の分会長会議にも当会役員の出席要請し、情報把握と交流を行う。

### ○執行体制の充実と補充

いうまでもなく執行体制のよしあしは、会の生死を決するだけに常に人材の発掘と役員への就任には人一倍の努力を要する。

ただ改選期のみならず現職時代からの適任者を発掘に努めると共に必要に応じて適任役員の補充を随時努める。

### ○「趣味の会」の充実

「趣味の会」の各部会については、それぞれ問題と改善を要することも多いので、「趣味の会」推進実行委員会によって検討改善し推進する。

### ○会報発行の恒久的体制に向け

会の目玉として、会員との重要な交流手段なので、このことに関して、「広報編集委員会」を設立して恒久的体制の確立実施に向けてその第一歩を一刻も早く実施に移したい。

### ○関連団体との対応

退職者会も、その地位の向上と退職者が抱える課題に取り組むためには、他の退職者との協調協力、そして上部団体が結成される場合には応分の協力が必要なることはいうまでもない。現在当会は93年1月30日に、県自治労連のあつせんによって、横浜市従退職者会と神奈川県自治労連退職者会を結成し、会長以下役員を推せんしているが、その後鎌倉市職退職者会の加入をみたが、更にその他の加入に向けて一層のテコ入れが必要と思われる。

このほか、若干の高齢者関係の関連団体の加入の打診があるが、あくまで主体性をもち、当会の発展が損なわれるようなことがないよう留意し協力する必要がある。ともすると人材提供機関になりかねず、ミイラ取りがミイラに脱落する恐れなきにもあらずである自分があって、初めて他人が存在することを忘れてはならない。

それと仮に上部団体に加入するとしても、盲従することなく、誤りがあれば正すべき姿勢を崩してはならない。例えば老人医療費の高騰の原因にしても、無駄と不正の多い医療費の追及なども、無駄と不正の多い医療費の追及などもっと強く要求すべきことが、なおざりにされていることなど、役員になればなる程もっと情報の把握と勉強が求められていることを強調しておきたい。

1995年(平成7年)度収支予算書(案)

収入			支出		
項目	予算額	摘要	項目	予算額	摘要
1.会費	1,490,000		1.活動費	800,000	
年会費	240,000	3,000円×80名	事務局費	500,000	事務用諸経費、交通費等
終身会費	1,250,000	25,000円×50名	行動費	300,000	各種会合交通費等
2.県職労助成金	1,000,000	活動費その他に対する助成	2.広報費	650,000	会報編集、印刷、発送費(年3回)
3.事業収入	300,000	共済事業受託収入	3.総会費	450,000	総会及び当日懇親会費
4.雑収入	12,888	預金利息、広告収入等	4.会議費	250,000	幹事会、趣味の役員会等
5.積立金取崩し	736,000	$\frac{2万円 \times 543 + 2.5万円 \times 37}{16年}$	5.通信費	200,000	郵便料金及び封筒類
6.前年度繰越金	521,112		6.見舞共済費	260,000	全労済セット共済(死亡弔慰、災害見舞金)掛金430円×580名及び雑費
			7.積立金	1,250,000	終身会費25,000円×50名
			8.予備費	200,000	
計	4,060,000		計	4,060,000	

積立金会計 1995年(平成7年)度収支予算書(案)

収入			支出		
項目	予算額	摘要	項目	予算額	摘要
前年度繰越金	6,380,691		本年度支出	736,000	$\frac{2万円 \times 543 + 2.5万円 \times 37}{16年}$
本年度収入	1,400,000		次年度繰越金	7,044,691	
内 積立金	1,250,000	一般会計より繰入			
訳 利 息	150,000	労働金庫定期預金			
計	7,780,691		計	7,780,691	

(備考) この積立金会計は会の運営基盤確立並びに不測の事態に備えるため、設けた。



94. 4. 19 朝日

共働き妻への年金は不公平

大阪市 I・N (看護婦 53歳)

今国会に提出されている年金改正案で、共働き夫婦の部分について疑問に思う点がある。夫が死亡した場合の妻への支給額である。専業主婦には現行通り夫の四分の三が支給される。共働きの妻には①自分の年金②夫の四分の三③妻の二分の一に夫の二分の一を加える——の三つの選択肢が設けられたが、まさに男性社会中心に審議されたとして考えられない。

①を選択する妻は、夫より支給額が多い者だが、女性の八割はそれ以下という。②は妻への支給額が夫の5%以下の場合だから、当

然①を選択する者より多い。今度新たに加えられた③は、夫婦が平均支給額以下の場合は専業主婦への支給額より低くなるから、いずれを選択しても自分の年金が半分以上消えてしまう。

専業主婦の労働評価は支持するが、共働き妻も主婦業をこなしているのだ。育児や妻の役割の壁に再三ぶつかり、何度も仕事を辞めようと悩まない者はいない。それでも頑張って働き続けたことに対する評価はみじんも見られない。

年金は相互扶助という観点に立つべきと思うが、簡単に割り切れない部分もある。共働きの場合、子供などを夫の扶養家族にするなど、夫に妻の家族手当はつかず、妻の税金は独身者と同じ計算だ。

取るだけ取って年金段階でなぜ共働き夫婦の項目があるのか。高齢化社会に向けて痛みを分かちつという聞こえのよい大義名分をかざした国民いじめ以外の何もでもないと思う。

# 趣味の会行事案内

(各部会入会ご希望の方はハガキで事務局まで)

当会の会員の生甲斐づくりの中心となる「趣味の会」を更に充実発展させるために、本年度活動方針(事業計画)に提案しているとおり「趣味の会推進実行委員会(仮称)」を設け、各部会の独自性を生かし乍ら、各部会の代表者による協議機関として漸次内容と充実と発展を進めることにしたのである。

## 歴史教室 歴史散歩の会

以前NHK大河テレビで放送された春日局について、改めて教奇の人生を生き抜いて、日本史を飾る女性の中でキャリア・ウーマンの第一人者として生涯を再認識するため、今回の「歴史教室」と、「歴史散歩の会」は、春日局に絞って実施した。

### ○歴史教室(第二十回)

とき 平成七年二月二十二日(水)

ところ 神奈川自治会館

テーマ 春日局

特別講師 荒井太郎氏

参加者 五十三名

西に入る月をいざないのりこえて

今日ぞ火宅をのがれけるかな

(辞世の句) 行年六十五才



第20回の歴史教室の盛況(参加者53名)

### ○歴史教室(第二十一回)

とき 平成七年五月二十九日(月)

ところ 神奈川自治会館

テーマ 火事と喧嘩は江戸の花

吉宗の災害と福祉対策など

特別講師 荒井太郎氏

参加者 四十七名

当時江戸は世界一の火事の多い都

市であったが、この時の吉宗の防火対策と火事にまつわるいろいろなお話と、また当時襲った凶作、飢饉に対する吉宗の政治、行政改革など、今の世相にとっても参考になる歴史教室であった。

### ○歴史散歩の会(第十一回)(現地)

とき 平成七年四月十五日(土)

ところ 春日局と徳川将軍家ゆかりの史跡めぐり

十時集合ー十五時三十分解散

現地解説 荒井太郎氏

コース お茶の水駅前ー湯島聖堂

(孔子廟大成殿・綱吉による当時の最高学府、昌平坂

学問所跡)ー神田明神ー靈雲寺ー麟祥院(春日局墓、

菩提寺)ー湯島天神ー上野忍池(昼食)ー講安寺(防火

火対策土蔵造本堂)ー赤門(旧加賀百万石江戸屋敷御

守殿門)ー春日通りー出世稲荷(春日局拝領地)ー昌

清寺(家光の弟忠長の乳母昌清尼開基寺)ー水道橋駅

解散

### 予告

### ○歴史教室(第二十二回)

とき 平成七年八月上旬

ところ 神奈川自治会館



第11回歴史散歩の会(現地)東大赤門前にて(元加賀百万石江戸屋敷)

## 旅行の会

テーマ 歴史女人シリーズ  
「天下の尼將軍」北条政子  
講演 特別講師 荒井太郎氏

バス旅行は団体としては統制がとれやすく、また、列車では立寄れないところにも立寄れる便宜さはあるが、高齢者としては、肉体的にも負担が多いこともあり、医者は、年一〜二回、気候の良い時に実施すべく、忠告もあったので当こだま会でも、この線に沿って年春、秋二回程度を目標にいたしたい。

さて、第七回の旅行は希望の多い(次頁へつづく)



福井県、若狭湾国定公園 三方五湖にて

(前頁からつづく)  
左記により実施した。

(第七回)

○天の橋立と若狭路の旅

～城崎温泉外湯めぐり&城下町出石をたずねて～

内容充実、安い。参加者倍増!!

とき 四月二日(日)～四日(火)

二泊三日

コース

一日目 横浜―東名―北陸高速―  
敦賀―レインボーライン―

三方五湖―小浜―明通寺―  
箸匠せいわ―高浜青戸園

(泊)

二日目 高浜―舞鶴―智恵文珠堂―  
傘松公園―天の橋立―岩滝

口―丹後ちりめん工場見学  
―出石(市内観光)―豊岡

―城崎温泉(泊)  
―城崎リバーサイドホテル

三日目

朝市きのさき(シヨッピン  
グ)―玄武洞窟―豊岡(か  
ばん団地)―播但連絡道路

―中国道―名神・東名高速  
―出発地

参加者 二十三名

いままでの旅行参加者は十余名が  
平均人数であったが、今回初めて当  
初二十六名の申込があったが、当日  
になって都合のため三名欠の二十三  
名であった。バス一台四十一名であ  
ったので、過半数を当こだま会が占  
めることになった。

「京急五社満足の旅」と題し、京  
急とその傘下の東洋観光(横須賀)

と臨港バス(鶴見)それに神奈川県  
観光のバス四台の大規模ツアーであ  
ったので、相手方の旅館などは、サ  
ービスもよく、とくに城崎温泉では  
豪華な設備と料理で一同満喫感を味  
わったのである。

三方五湖も、天の橋立も絶景で参  
加者は皆満足されたことと思われる。

予告

次のとおり企画中ですが、ご希望  
地等ありましたらご一報を!!

△秋期(一泊二日)にて  
紅葉狩りと温泉めぐり(候補地選  
定中)

△明春「旅行の会」と「歴史散歩の  
会」合同!

とき 四月上旬

テーマ 南北朝、史跡めぐり  
コース 花の吉野山、笠置山、千早  
城跡、伊賀、柳生の里めぐり

その他

○健康ウォークの会

去年十月五日(木)の厚木市七沢の  
「鐘ヶ岳」行も一部変更及び、今年  
三月四日(土)予定の三浦半島田浦梅林  
―二子山コースも雨で中止し、四月  
二十三日(日)に順延したものの、この  
日も強風、雨天で会員を気落ちさせ  
てしまった。コースリーダーも世話  
人もお天気男と自称していただけに  
ガッカリ。そう云えば、こだま会総  
会も歴史散歩の会も初期にはよく雨  
にたたられた。「雨降って地固ま  
る。」のは当会行事の宿命?ともあ  
れ、部会員の提言もあり、降水率の  
見直しや順延方法の定則を含め、結  
論を出し部会員に提示したい。

○料理教室

春はいろいろな戸外での行事に追  
われるし、夏季は衛生上の面から中  
止し、秋季以降、講師の方々や壮年  
部共催を含め、決定次第、部会員に  
は連絡の予定。

○お茶会  
当会役員鈴木志げ子氏主宰の個人  
茶会(表千家)、松楽会(会員80名)  
に引き続き特別参加として実施の方  
向であります。そして気軽に参加で  
きるよう当会担当世話人をおくよう  
に検討したいと思えます。

○なお、参考までに横浜市従退職者  
会サークル(趣味の会)には当会部  
会にはないものに次のようなものが  
あります。

俳句、日本舞踊、手芸、きり絵、  
カラオケ、お花

希望の方が多くなれば、特別参加  
について同市従退職者会と協議いた  
したいと思えます。

○また、当会員及び役員からも次の  
ような提案がよせられています。

(1)観劇と映画を楽しむ会  
思い出の映画、そして会費を積立  
て、帝劇、新橋演舞場など一流劇場で  
観劇のあと、たのしい食事と団樂の会。

(2)宝くじを楽しむ会  
くじ運のない人もある人と一緒に  
宝くじを楽しめば、一人より当選確率  
が上がる。当たらなくても気楽にお茶  
でも飲んで談笑しましょうという会。

こだま会研究講座

第18回

公的年金の一本化、先送り

「厚生」反発、96年度以降に

94.11.23(日経)

政府は、九五年からの実施を目指していた厚生年金、日本鉄道(JR)共済、日本たばこ産業(JT)共済などの公的年金制度の一本化を九六年度以降に先送りすることを決めた。財政が悪化し年金支給が困難な状態に陥っているJR、JT共済などを厚生年金に統合する案に厚生年金関係者が反発、調整がつかなかった。向共済制度を支援するため、来年度は従来と同じように厚生年金や地方公務員共済などが財政状況に応じて支援金を出し合う制度間調整事業を継続、具体的な支援額は九五年度予算の大蔵原案内示前に決める。本格的な一本化の方策は年明け以降に改めて話し合う。

JR・JT 共済支援 来年度も継続

公的年金制度は上台の部分は全国民に共通する国民年金(基礎年金)として一本化されているが、被用者に関しては上台の上の二階部分は厚生年金のほか、地方公務員共済、国家公務員共済、JR共済、JT共済、日本電信電話(NTT)共済、私立学校教職員共済、農林漁業団体職員共済の全八制度に分かれている。このうちJR、JT共済は民間化に伴う合理化で加入者が減少する一方、年金受給者が増加し財政が悪化、通常の年金給付に支障をきたすまでになった。このため、各制度を統合して全体として公的年金制度を安定化させようとの議論が始まった。公式な議論の場は各制度の代表者らを集めて設置した「公的年金制度の一元化に関する懇談会」(座長・貝塚啓明中央大教

授)八四年二月の閣議で「九五年度までに一元化を完了させる」と決定したことに基づき議論を進めていたが、結論を出せない状況となった。同懇談会は九六年度からの制度一本化を目指して年明けから話し合う。制度間調整事業は九三、九四年度の二年間の場合、年金受給者よりも現役加入者の方が多く、財政的に余裕がある厚生年金が七百七十三億円、地方公務員共済組合が百八十三億円などの金額を拠出、これをJR共済に九百七十億円、JT共済に四十億円配分している。一元化懇談会で発表されたJR共済の九三年度決算によると、支援を受けているにもかかわらず、二百二十三億円の単年度赤字が出ているため、来年度からの支援金が減額される可能性も出ている。九三年三月末時点で厚生年金は約九十一兆円の積立金を持っているのに対し、共済は七制度を合わせても三十六兆円となっている。

スクラップブックにみる年金情報

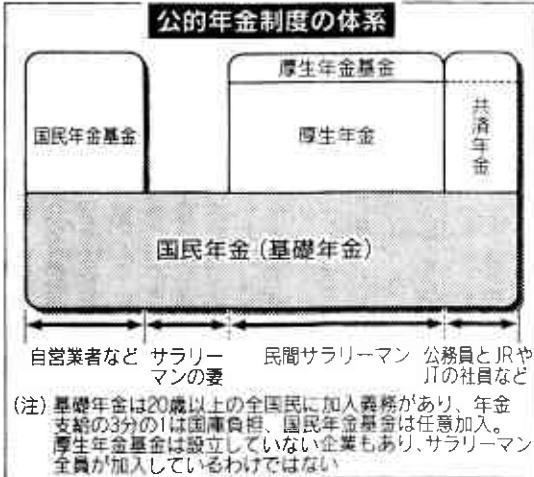
持参金構想も浮上

保険料上げ避ける

政府は来年度からの公的年金制度の一元化を断念したものの、引き上げにつながる恐れもある。九五年中にもJR共済、JT共済、NTT共済の三制度については、民間企業であることを理由に民間サラリーマンが加入する厚生年金に統合する方向を打ち出した。また、財政悪化しているJR、JT共済を無条件に統合すれば、厚生年金の財政を悪化させ、保険料の引き上げにつながる恐れもある。このため統合に当たっては持参金を付ける構想も浮上している。厚生年金関係者には安易な統合に否定的な意見があり、持参金の規模なども含めた関係者間の調整は難航しそうだ。大蔵、厚生両省の間ではJR共済などを厚生年金に統合する

際の持参金についても非公式に話し合ったが、合意はできなかった。政府関係者によると、大蔵省が出せるとした金額と厚生年金側が主張する金額の間には大きな隔りがあるようだ。持参金の財源については国鉄精算事業団などに負担してもらう案や国の一般会計から拠出する案などがあがっているが、固まっていない。基礎年金の国庫負担率を引き上げる際に統合すればよいという意見もある。

公的年金制度の体系



JR、JT、NTT共済を厚生年金に統合した場合、国家公務員共済と地方公務員共済、私立学校教職員共済、農林漁業団体職員共済については民間であるにもかかわらず、厚生年金に統合しないのはおかしいとの指摘がすでである。将来的にはこの二制度の統合も検討せざるを得なくなりそうだが、特に私学共済は現時点では年金受給者に対して現役加入者の割合が高く、財政状況がよい。統合には抵抗がありそうだ。



# 窓

論説委員会から

年金受給者が亡くなったのに、死亡届が出ていないために年金が払い続けられている問題を書いたら、年金を扱う社会保険事務所のお役所仕事ぶりを指摘する投書をいただいた。

神戸市に住む六十二歳の投書氏は、一月二十日に亡くなった父の死亡届を出すため、自宅が金壊して大変なときに社会保険事務所に出かけた。

しかし地震で混乱しているの

で受け付けられない、といわれ

た。「事情はわかりますが、書類を受け取って置いて後日処理することはできないのでしようか」とこの人は書いている。

## お役所仕事

二回目に行くと「死亡者の除籍簿が必要だ」と突き返され

た。父の本籍が別の区だったので、代替バスを乗り継いで半日ばかりで取りに行った。

三回目は、「同居しているが、世帯が別だから、届け出人の住

籍簿本が必要だ」と突き返され

す」と投書は結ぶ。死亡届を受

取ると、四回も足を運ばせて恥じない年金事務のありようにはあきれてしまう。

年金事務は国民から保険料を預かり、年金として国民に返す

仕事である。そのお金は国民からの預かりものだ。窓口の役人は、このことを忘れず、もつと謙虚な気持ちで仕事に取り組んでほしい。

け取るのに、四回も足を運ばせて恥じない年金事務のありようにはあきれてしまう。年金事務は国民から保険料を預かり、年金として国民に返す仕事である。そのお金は国民からの預かりものだ。窓口の役人は、このことを忘れず、もつと謙虚な気持ちで仕事に取り組んでほしい。

95・4・29(朝日)

## 厚生年金 8歳以下は損?

三和総研 試算 支払分受け取れず

94. 9. 16 (朝日)

三和総合研究所は、サラリーマンが退職後に受け取る厚生年金について、いま八歳以下の子どもが退職する時には、年金の受取額が払った額より少ない「逆転現象」が起きると試算

した。九〇年の水準をもとに、一

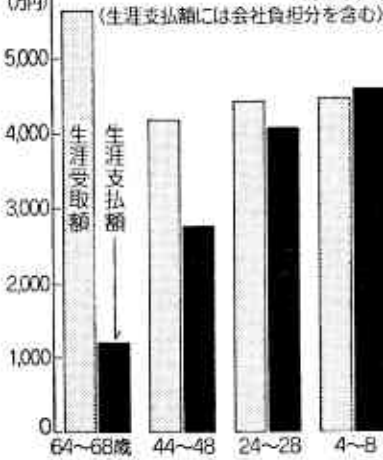
九〇年の水準をもとに、一

四歳から六十八歳(二

六歳から三〇年生ま

れ)の場合、生涯に支

世代でちがう厚生年金の受取額と支払額 (生涯支払額には会社負担分を含む)



取額は五千六百三十二万五千円、受取額が支払額の四・七倍になる。ところが四十四歳から四十八歳(四六年から五〇

## 年金生活者を見捨てるのか

東京都 K・N(主婦 73歳)

れ」は、この比率が一〇百八十五万二千円なのに對九倍にまで下がる。さらに、いま四歳から八歳の子どもの(八六年から九〇年生まれ)の世代になるにつれ、年金がもらえない事態が起きる。

公定歩合が平成三年から下がり続け、ついに、一%になった。老後の預貯金の金利で生活している老人たちは今、悲鳴を上げる状態なのです。

ある週刊誌の試算では、二千万円預けて金利六%だとしたら年金と合わせて食べ加する趣味の講座の月謝の出費にもビクビクしている人が多いのも驚くほどです。

年金生活は、低くなった金利と年金合わせてもたかがつになってしまいます。

せめて高齢者の三百万円ある人との差は歴然と開きがあるのが否めません。

これからの先も夫婦二人で月三十万円くらいは必要で合の引き下げは、老人に死ぬし、今までのように趣味の旅行ものんびり出来ないのが実情のようです。

95. 4. 27(朝日夕)

## 保健情報

## 夏に向けて水虫退治

## 私の水虫根治体験記

## ○水虫と闘った四十年余

水虫は多分に遺伝による体質に関係することが多いようだ。私の場合も親父がひどい水虫で、私の水虫は左足に集中し、右は罹病なく、不思議でならなかった。また個人差もあり、統計によれば、水虫患者は成人男子の約20%、成人女子は10%と、男女比は3対1となっているもの、最近では女性患者が増加している。

元来、夏場が水虫の季節といわれるが、今日では、家でも勤務先でも冷暖房が完備されて一年中快適な生活に慣れたため、無意識にその場限りの水虫治療に終始するようになってしまっている。

私が水虫に悩まされ始めたのは戦前旧制中学に入ってからである。遠距離通学と、軍事訓練など靴をはく時間が多く、また、当時は学校でも家でも冷房などなくやり場がない日々が続いた。クスリや、レントゲン放射治療をやっても継続性がないため、一時凌ぎでしかなかった。こんな悩みが根治する迄約四十年続い

たことになる。

## ○この根治方法と、これを知ったキッカケ

この方法を知ったのは、約三十年前になるうか。毎日新聞の投書欄にあるご婦人の水虫根治体験記に目を留めた。私同様何十年もいろいろな治療をやったが効果なくこの方法をやってやっと根治したというのである。

戦後、誰いうとなく、「水虫の特効薬をつくるとノーベル賞」といわれたが、最近では治療薬として、外用剤と注射剤、経口剤など、効果があるといわれる新薬が次々と発表されているが、聞くところでは、実驗室の水虫には動物感染モデルが少ないことなどから、人体ではそれ相応の効果が出ていく、また注射や経口剤は、人によって肝腎障害や排せつ機能低下などで病気を併発させる一方、外用剤は足の皮膚の角質層が強く固く薬剤の吸収を妨げ、更に角質層の厚い足底部では効果が弱くなると

いう欠点がある。

また、水虫薬は高価で、足の隅々まで水虫菌(正式には足白癬)で汚染されているため見落としの多いことも治療を困難にしている。

それでは、いよいよ根治体験記をお話しすることにするが、ここで断りしておくことは、あくまでも体験記で医学的に云々という大げさのものではない。若し、これによって首尾よく根治されたら、これだけでも「こだま会」に入会してよかたと思っただければ有難いし、そのときは貴方の体験記をお願いしたい。

## ○水虫治療法

先ず次の三ツを用意する。

- (1) ポリ容器(片足の入る大きさ)
- (2) 水酢酸(日本薬局法500g)
- (3) サリチル酸(日本薬局法25g)

治療のやり方は簡単である。図のようにポリ容器に水(冬は温水)を足の患部が全部入る位に入れる。次に水酢酸液を最初は水量の1〜2割程度入れ、更にサリチル酸の粉末を小サジ一杯位入れ、よく混ぜて、患部の足を片方ずつ一回約十五分以上浸す。そして漸次効果を上げようと思つたら、水酢酸やサリチル酸の量を増してゆけばよい。

更に根治したい場合は、一日少なくとも数回以上繰返し、連続一週間

位は根気よく続けるとよい。そうすると、足の硬い角質層が薄くなり、濃度を上げると足の角質が剥がれて水虫の巣が破壊されるというわけである。

私がこの方法を知って根治まで四十年近くもかかったのは、勤めていると、出勤前か帰宅後の一日一〜二回しか治療の回数がなかった為である。つまり、治療の時間より水虫菌

サリチル酸粉末



繁殖の時間が圧倒的に多いということである。

想像するに水虫の胞子が増殖するに少なくとも数分以内を要するとして、この胞子をその増殖の都度たたくには少なくとも十五分以上足を浸し、また一日少なくとも数回以上がよいと、私の体験から計算した数値である。したがって、この方法による、水虫の根治は、私が鼻を退職し、

(次頁へつづく)

(前頁からつづく)

すから、飲みにくいからと、自分でカプセルをあけて、中のクスリを出したり、錠剤をくだいたりして飲むというのは、まちがいのもとです。

\*

飲んだクスリは、胃を通過して小腸の上部で吸収されます。小腸の粘膜から吸収されて門脈を通過して肝臓へいきます。

クスリはからだにとっては毒物です。すから、肝臓はクスリの形をかえて解毒し、からだの外に出そうとします。しかし、肝臓の能力には限りがある。

### 照明灯

## 魚の効用



魚を食べると頭の働きが良くなる。脳の構成物質であるDHAなる物質が、マグロ、ブリ、サバ、サンマ、イワシなどに多量に含まれており、しかも食物のなかでは、ほかにはない。ネズミの動物実験では、学習能力が高くなる効果も確認されたという。アタマが良くなるという話は、日本人の好みにびつたり

あるので、そのとき解毒されなかった残りのクスリが血液の中に入っていて全身を循環し、患部に届いて効いてきます。ところがクスリの中には、肝臓や胃の強い酸でこわれてしまうものがある。このようにものは飲みグスリではなく、直接血液の中に入れてあげなければいけません。それが注射薬の目的です。

それから注射薬でないといけないのは緊急のときです。口から飲むクスリは胃から腸へいって吸収され、肝臓を通過して血液中に入るまでに、

でいる水産界が色めき立っている。早速、シーズンを迎えて受験生の夜食用に、魚をたっぷり使う献立などが店頭に並ぶに違いない。もともと、魚の優れていることはたくさんある。証明があつた。この前の戦争で兵隊用の牛肉の缶詰が牛肉不足でつくれなくなり、カツオ、サバ、マグロが代用された。日清、日露の戦争以来、軍隊の携帯用は牛缶と決めていた参謀本部はカンカンに怒り、大規模な栄養試験が行われた。▼ネズミ、サル、兵隊

十五分から三十分くらいかかりますから、すぐに処置しないと、というときには間に合いません。そういうときは静脈に注射すれば、血液中のクスリの濃度は、すぐにあがります。

坐薬や貼りグスリも、肝臓を通らずに粘膜やヒフから、直接、血液にはいります。狭心症の発作止めにニトロ剤というのがありますが、いざというときに口に含んで口の粘膜から吸収させます。いまではそのニトロ剤にもヒフに貼ってヒフから吸収させるものができてきました。

ミネラルでは種類も量も魚が肉を完全に圧倒した。カルシウム、カリウムなどだ。陸地の栄養分が海に流れ込む。それを魚が体内にため込む。人間が利用する

(神奈川県新聞)

### 火災共済に交通災害共済をセットした「クローバー共済」

(参考) 火災共済掛金比較表

(退職者こだま会事務局調)

種類	家財100万円対する普通保障年掛金	
全 労 済	木造、木造モルタル 700円	鉄筋コンクリート 400円
県 民 共 済	木造 1,300円	鉄骨～コンクリート造 400～700円
市 民 共 済	木造 1,100円	簡易～耐火構造 500～1,000円
民 間 損 保	木造 1,350～1,600円	耐火構造、コンクリート造 450～800円



廣 告

# クスリに関する11章

①

日本人はクスリ好きであることはよく知られている。しかし、そのクスリに関する知識は無知に等しい。また、一方日本の医療はクスリ漬ともいわれ、百害あって一利なしとの酷評も聞く。本年95春2、3月合併の「暮らしの手帖」

★病気がなったとき、クスリはからだを健康にもどす、大切なものです。

★しかし一方(クスリは毒である)といわれています。副作用がなければクスリにはならないのです。そして、その作用と副作用をうまく使いわけながら病気を治すために使うのです。

★使い方をあやまったため、過去には何回か、深刻な副作用や、薬害の事故も起こりました。

★クスリへの不信が多いこのごろです。クスリをもっとよく知って、理解しなければなりません。そのために原点にかえって、クスリについての疑問や正しい付き合い方、これからのクスリについてなどを、考えてみました。

に「クスリに関する11章」と題する千葉大学薬学部教授、山崎幹夫氏の大変分かりやすい記事を読み、この際是非皆さんにお読みいただきたいと思った。そこで数回に分けて登載させていたで、これからの保健の為一読を乞う。

## ●クスリの形にいろいろあるのは●

クスリは飲むのがいちばん手軽です。食べものと同じように、口から入れるだけです。クスリをつくるときには、基本的に飲んで効くように考えています。

飲むクスリには、顆粒や錠剤、カプセルなど、いろいろな形がありますが、クスリを効かせる目的によつて、それぞれに設計されています。

顆粒状のクスリは、こまかな粒になつていて、非常に溶けやすいので、胃の中でサーッと溶けます。できるだけ早く効かせたいクスリは、だいたいが顆粒状です。飲むとすぐ胃で溶けますから、胃壁を保護したり、強い胃酸を中和させたいときには、とくにいいのです。

胃でも働いてほしいけれど、腸の方にも効かせたいというときは、二層錠、三層錠という、切ってみると層

(前頁からつづく)  
第二の民間勤務の八年を経て、やっと、毎日、自宅暮しが続いてからである。退職後の自宅での自適生活こそ水虫根治の好機といつてよい。この水溶液は二、四日は繰返し使用できるので屋外の日影にフタをして保管するとよい。

なお、この治療に使う水酢酸やサ

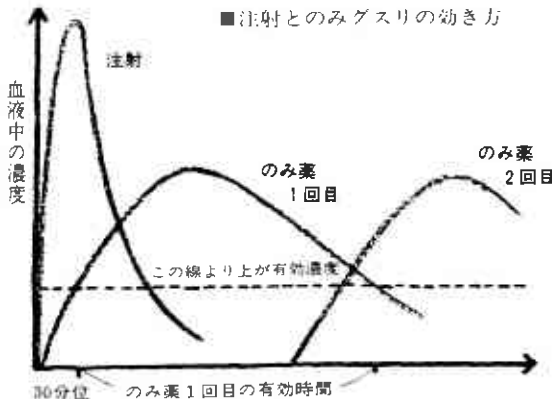
になつている錠剤を使います。だいたい三層錠が多いのですが、上と下の層は胃ですぐとけて、まん中は、腸までいって溶けます。「胃で効いて腸で効いて」というコマーシャルがありますが、そういうのはこの三層錠です。

一番よくあるのは、糖衣錠というツルツルした錠剤ですが、これは単に飲みやすくするために、お砂糖でかためたものではありません。胃にはいってすぐにこわれないうために固めてあります。

それをもっと徹底させたのがカプセル剤です。腸溶錠といつて、胃の酸でこわれないうちに、顆粒剤をゼラチンのカプセルで保護したものもあります。クスリの形は、どこで、どのくらいで溶けるかということできちんと設計してつくつてあるので

(次頁へつづく)

■注射とのみグスリの効き方



リチル酸は安価で、十年前で千円以内であったので、現在でもそう大差はないと思う。但し一般薬局では無いことが多いから少し大きな工業薬品を取扱っている薬局で購入されるとうい。無い場合は予約注文しておく。

どうか、あなたも是非根治されるように祈っている。(文責 児玉)